

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。（200文字以内かつ9行以内）
	同上	横浜市港北区	令和元年度から令和2年度まで	同上
	商店街コンサルティング	横浜市全域	令和元年度から令和2年度まで	該当商店街の10空き店舗を埋める。空き店舗ツアーの実施、小商い講座の実施など<経済局> 空き店舗募集にあたっては、既存店舗や組合との合意形成を行い実施した。
	協働トライアルセミナーセンター運営業務	横浜市全域	令和2年度から令和3年度まで	多様な主体の交流連携による協働の取組みを促進し、地域における様々な課題の解決や新しい取組みの創発を目指す事業。連続講座の実施。<市民局>
	空き家・空地利活用検討業務		令和3年	都市部における空き店舗・空き家の社会目的利用を軸とした地域経済活性化モデルについての検討<経済産業省地域経済産業グループ>
	地域まちづくり	千葉県香取市	令和4年から継続中	歴史的な町並みがある千葉県香取市佐原で、地域の様々な課題に対して地域資源、ネットワーク、デジタル技術を組み合わせることでローカルビジネスを共創する実践型プログラムの実施
	就労的活動支援事業 横浜ポジティブエイジング	横浜市	令和5年～継続中	シニア世代と地域の企業・団体の地域貢献活動をつなぎ合わせるプログラム。基礎講座の開催、受講者を個人またはグループで地域企業や団体へのマッチングの実施 <横浜市健康福祉局からの委託事業>
	地域の活動拠点運営	横浜市中区	令和6年から継続中	神奈川県住宅供給公社との連携により、賃貸住宅「フール横濱関内」のコミュニティラウンジ「benten103」を開設し、施設運営と同時に、ラウンジにおけるイベント等のディレクター業務を受託
	地域まちづくりプラン	横浜市青葉区	令和6年～継続中	昔ながらの田園風景を色濃く残す横浜市青葉区の寺家ふるさと村を舞台に、農ある暮らしをテーマにした「寺家みらいプロジェクト」を実施中。寺家エリアの散策を通して、地域の魅力を発見し、参加者がアイデアを創発する機会を作ります。 ※本プロジェクトは、横浜市みどり環境局による令和6年度「寺家ふるさと村農ある公共空間構想」の一環

地域の活動拠点運営	横浜市保土ケ谷区	令和6年～	境木商店街の中央に位置し、地元で長年愛され惜しまれながら閉店した人気パン屋さんのき店舗を整備して、「パレット境木ベース」をつくる。ここでの活動が地元で愛され、多世代を繋ぎ、子どもたちにとって将来懐かしい街の記憶となり、次世代に受け継がれていく拠点を目指す。地域の人を繋ぐコミュニティの場、ポテンシャルを引き出すチャレンジの場、地域との繋がりを生む地域との連携の場の3つの柱で活動展開する。〈横浜市まち普請事業〉
地域福祉	横浜市および全国	平成7年～	一般社団法人日本こどもホスピス協議会が主催する「こどもホスピス開設講座」に協力し、戦略的に事業を進めるノウハウやスキルなど、スタートアップに必要な知識の習得や、広報など、地域連携、資金調達、事業計画策定などの講座を行い、同じ志を持つ同士の連携を図っています。

自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）

私はこれまでに、ソーシャルビジネスを中心とした起業家等の育成・支援に関する事業、ビジネスインキュベーション施設の開設・運営、ネットワーク形成に関する事業、社会課題・地域課題解決に向けた調査研究・コンサルティング事業を通じてソリューションを提供し、“ひとが変わるとまちが変わる”を起業理念のもと、次の時代のまち・社会の未来を担うエコシステムの形成を目指すまちづくり関わってきました。また2023年には、社会の公共領域により深くコミットするために一般財団法人社会価値共創ファームを立ち上げました。

必要に応じて資料をA4判1ページまで添付できます。